

**製品名: CAPN1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82294**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	81.9kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CAPN1
別名	CANP; muCL; CANP1; SPG76; CANPL1; muCANP
遺伝子 ID	823.0
SwissProt ID	P07384
免疫原	大腸菌で発現したヒト CAPN1 (AA: 501-714) の精製された組み換え断片。

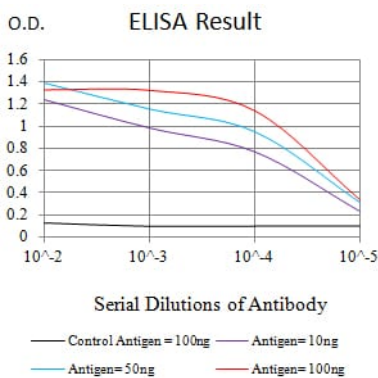
**背景**

カルパインはカルシウム活性化中性プロテアーゼであり、非リソソーム性の細胞内システインプロテアーゼです。哺乳類のカルパインには、普遍性、胃特異的、筋肉特異的なタンパク質が含まれます。この普遍性酵素は、共通の小さな調節サブユニットと関連す

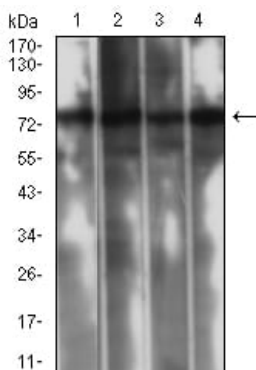
る、異なる大きな触媒サブユニットを持つヘテロ二量体で構成されています。この遺伝子は、普遍性酵素であるカルパイン 1 の大きなサブユニットをコードしています。この遺伝子には、2つの異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2010年11月]

## 研究分野

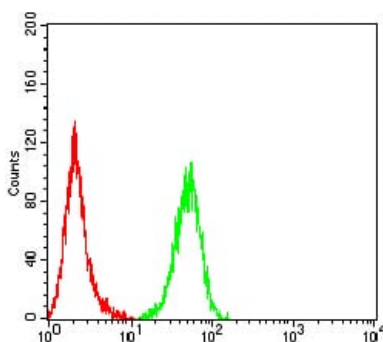
## 画像データ



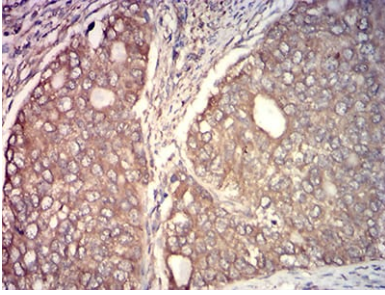
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CAPN1 マウス mAb を用いた Jurkat (1) 、K562 (2) 、MCF-7 (3) 、および PC-3 (4) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



CAPN1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



CAPN1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。